

包括方針に係る修正箇所一覧表

案文	今回の修正の内容	理由
修正 1 表紙の機関名称	「作業」を削除	設置要綱に「作業部会」はないため、また、同様のメンバーで複数の「部会」があることは避けるべきであるため
修正 2 「最大津波高」	「最高津波水位(T.P.)」へ修正	「最大津波高」は「最高津波水位(T.P.)」から初期潮位を差し引いた水位を指すが、一般的な「最高津波水位(T.P.)」へ修正し、併せて数値の誤りを修正
修正 3 山口県による想定	近々の想定内容へ修正	山口県による想定が更新されたため
修正 4 …検討が進められている状況である。	「状況である」を削除	文章中、「状況である」が重複しているため
修正 5 日本海側の津波想定	日本海側の津波想定に関する記述を削除	日本海において今後発生が想定される地震について、国土交通省に設置された「日本海における大規模地震に関する調査検討会」において検討が進められている状況であるため
修正 6 地域特性	言い回しを修正	句読点での並列を解消するため
修正 7 地域特性	「従って」へ修正	「ため」の連続を解消するため
修正 8 地域特性	「地域としての役割を果たす」を削除	冗長であるため
修正 9 「ハード」	「ハード面の施策」へ修正	「ソフト面の施策」の記述と平仄を取るため
修正 10 港湾施設の耐震性・耐津波性の向上	「さらに我が国の産業活動にとって必要不可欠なエネルギー資源を、大規模災害発生時にも供給・備蓄する機能を確保する観点から、」を追記	中国地方においては、水島港、福山港、徳山下松港及び宇部港が国際バルク戦略港湾に選定されていることから、バルク物流拠点の耐震化の重要性について記載
修正 11 事前の連携体制及び発災から復旧までの各段階における関係者間の連携体制を構築	緊急物資輸送に関して追記	記述から漏れていたため